

## 筑波大学 OB メンターによるアカデミック講演会

少子化時代、筑波大学の長期的発展のため、潜在的入学希望の人材発掘と支援

小学生のときから「筑波大学への憧れ」をもつ「グローバル人材」の養成とは。

### 「大学・地域コミュニティ・小学校の連携によるグローバル共生社会へ」

講師：森田 泰司（筑波大学教育研究科社会科教育コース、平成 10 年卒）

（茨城県古河市立古河第五小学校 校長）

2014 年 10 月 28 日(火曜日)18:15 分～19:30 分、筑波大学 1C210

司会：関雄一郎、小野光彩紀(筑波大学学生メンター会)

### 小学校の ICT 教育と地域社会の連携によるグローバル人材の育成

#### —大学・小学校・市教育行政の新たな協力体制の可能性を探る—

茨城県古河市立古河第五小学校は、平成 25・26 年度文部科学省教育課程研究指定校であり、古河市 ICT 教育モデル校として指定されている。全国でも有数の ICT 機器設置校で、ICT を活用したグローバル人材養成の教育に力を入れている。他方、子ども、PTA、地域コミュニティとの連携を活性化させ、地域教育力・学校の地域活性化力を推進している。グローバル化時代、子どもたちを地域コミュニティのブランド力を世界に発信する「グローバル人材」に成長させるため、古河小学校が古河市、古河市教育行政と新たな協力体制をいかに築くことができるのか。さらに筑波大学はこのシステムにどのような支援・協力関係を構築できるのか、その可能性を探る。



主催 筑波大学メンター会(Association of Mentors of the University of Tsukuba)

筑波大学学生メンター会(Association of Student Mentors of the University of Tsukuba, T-act)

人文社会系社会連携室、人文社会系プロジェクト

「グローバル共存・共生」のリサーチグループ・リサーチユニット

★★★ 地域社会へ一般公開、どなたでもご自由に参加してください。★★★

コーディネーター 人文社会系 教授、黄順姫 [whang.soonhee.kb@u.tsukuba.ac.jp](mailto:whang.soonhee.kb@u.tsukuba.ac.jp)